



ひなまつり

『桃の節句』といわれるこの行事は、女の子の成長を祝うお祭りです。もともとは中国で、3月の最初の巳の日に行われていた「上巳（じょうし）の節句」と、日本の人形信仰が結びついたものといわれています。「上巳の節句」とは、川で身を清め、不浄をはらう習慣で、邪気をはらう力があるといわれた『桃花酒』が飲まれました。

外国の人から見てもひな祭りは、本当に美しく楽しい日本の伝統行事です。ひな人形を飾るときの気持ちを忘れず、美しい心を持ち続けたいものです。

引用一年中行事なるほどBOOK一

菱もち

一番上の紅は、「もも」を表し、2番目の白は、「雪」一番下の緑は「草」を表しています。桃が咲き、雪が残っていて、草が生え始める季節を象徴しています。



桃のはな

桃には悪い物を追い払う力があるといわれています。



はまぐり

ひな祭りのご馳走に、はまぐりのお吸い物は欠かせません。はまぐりの上と下二枚の貝殻がぴったり合わさるのは、一組だけなのです。ぴったりの人とめぐり合えますよという思いを込めて食べるのだそうです。



平成31年 3月の園だより



すいこう認定こども園

卒園式 21日(木)

春分の日

午前11時より



アンケート結果より

2月16日に行われました卒園記念生活発表会は、みなさんの温かいまなざしの中で、楽しくのびのびと開催することができました。ちょっぴり涙を見せる年少さん、役になりきる年中さん、みんなで演じることを楽しんでいる年長さん。一人ひとり精いっぱい頑張っている様子が伝わってきて、とても愛おしく感じました。開催前は様々な思いをお持ちだったことと思いますが、皆さんのご理解とご協力に心より感謝いたします。ありがとうございました。

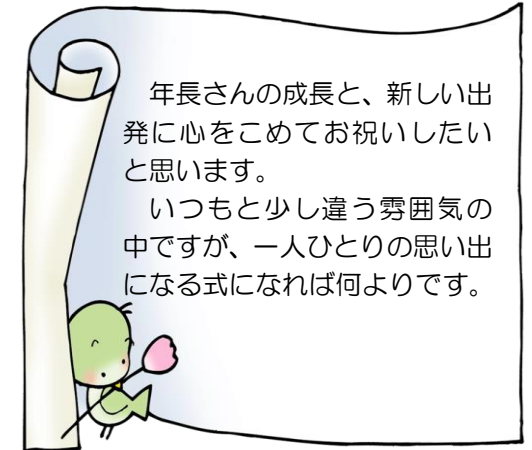
さて、先日お忙しい中、保護者の皆様にアンケートをお願いしました。遅くなりましたが、結果をご報告し、いくつかの項目について私の考えをお伝えさせていただきます。

まず、アンケートにお答えいただいたほとんどの家庭のお子さんが「生き生きとした表情が見られる」と思っておられることをとても嬉しく思っております。なかでも花まるをつけてくださった方もおり、本当に楽しく登園してくれているのだなと感じました。他の項目についても、ほとんどの方が満足して下さっており、給食の項目にも花まるが一つついていました。給食については、「管理も大変なのにお当番やクッキングなどさまざまな経験をさせてもらって、感謝している」と嬉しい記述もありました。「食べることは、生きること」です。今後も子どもたちが食べることに関心を持ち、おいしく安全な給食が食べられるよう取り組んでまいります。自由記述欄にも「安心して預けることができる」とか、「あそびを大切にしている」とか、「家で想像力豊かに制作あそびを楽しんでいる」また、「担任以外の先生から話しかけてもらったりして、園全体の雰囲気が良い」と職員にも嬉しいお言葉を頂き、心から保護者の皆さんのあたたかさを感じたところです。反面、厳しいお言葉もたくさんいただきました。「先生によって挨拶や心配りなど差があり過ぎる」、「土曜日は何時に迎えに来るのかと聞かれ、預けにくい」、「登園して部屋に入ると、寝癖を大声で笑われた。親も子も悲しい気持ちに

なった。」「怪我をした子にどうして怪我ばかりするの?」と言っている声を聞いた。我が子ではないけど切ない気持ちになった。」などといった意見がありました。どのご意見も当園の「一人ひとりを大切にする保育」、「一人ひとりの思いに添った保育」とは大きくかけ離れています。特に子どもの行動や姿を笑うとか、「どうして怪我をするの?」といった心無い言動は、許されるものではありません。その時のその子の気持ち、それを聞いた保護者の気持ちを想像すると、申し訳ない気持ちで心が痛みます。一人ひとりの職員に、「保護者の方の大切な大切な宝物をお預かりしている」こと、また「私たちは、子どもたちの人間形成の基礎となる時期に関っており、保護者とともに心豊かな子どもを育てていく大切な仕事である」という何より大切な事が伝わっていないことに、園長としての力不足を感じています。今後そういった言葉を聞かれるようなことがありましたら、遠慮なくお知らせください。絶対あってはならないことですので、私自身を引き締め、厳しく指導をしていきます。また、挨拶は、コミュニケーションを育てていくには欠かせないものです。子どもたちにも日頃から挨拶の大切さを話しています。職員が良いお手本となるよう、また、子どもたちだけではなく、保護者、地域の方々に丁寧に関っていきたく思います。

そのほか、さまざまなご意見・ご要望をいただきました。お褒めいただいたことは、職員一人ひとりの自信となるよう、逆に指摘いただいたことは、すいこうがこれからも保護者の方にとって安心でき、子どもたちが心豊かに成長していくための園となるよう、期待を込められたご意見であると真摯に受け止め、一つひとつ対応していきたく思います。

いよいよ、あと1か月で卒園、進級です。子どもたちは楽しみにしているとは思いますが、不安な思いを持っている子どももいることでしょう。しっかり受け止め、寄り添って3月を過ごしたいと思っています。



年長さんの成長と、新しい出発に心をこめてお祝いしたいと思います。

いつもと少し違う雰囲気の中ですが、一人ひとりの思い出になる式になれば何よりです。

駐車場の利用について



保護者アンケートにも「駐車場利用のマナーが悪い」というご指摘を頂いております。

園舎向かって右側駐車場は、軽・小型車専用です。大きい車が止まると通行の妨げになってしまいます。ピロティには、奥に止めた方には、ご迷惑をおかけしますが、縦列駐車をお願いします。道路を渡った駐車場に、赤いコーンが置いてありますので、ご利用ください。

いづれにしても申し訳ないのですが、10台分の駐車場しかありません。

夕方、車を止めたままで園庭で遊んでしまうと、車の循環が悪くなり、路上駐車をせざるをえません。大切なコミュニケーションの場だとは思いますが、どうぞご理解いただき、みなさんが気持ちよく駐車場をご利用いただけますようご協力をお願いします。

駐車場についてのプリントは、10月にも掲示いたしましたが、あらためて配布させていただきますので、ご覧ください。